

平成 30年7月2日(月)  
国土交通省 関東地方整備局  
品木ダム水質管理所  
(環境体験アミューズメント検討会 事務局)

## 記者発表資料

### 環境体験アミューズメントの来場者数が20万人を達成します

#### ～来場者20万人記念セレモニーを開催します～

品木ダム水質管理所では、酸性河川の水を中和することで、水質改善事業を実施しています。平成16年から水質改善のしくみを紹介する工場見学ガイドツアーや、酸性水が中和に使用する石灰石を溶かす性質を利用した温泉クラフトの制作体験を実施している環境体験アミューズメントの来場者数が、本年7月下旬に20万人を達成する見込みです。これを記念し、来場者20万人記念セレモニーを開催します。

会場 : 品木ダム水質管理所内「環境体験アミューズメント」  
主催 : 環境体験アミューズメント検討会  
(構成員 : 草津町、中之条町、草津温泉観光協会、草津温泉旅館共同組合 外)  
内容 : ①来場証明書授与②記念品贈呈③記念写真撮影④大型温泉クラフト作成

なお、取材を希望される報道関係の方は、セレモニー開催日を事前にご連絡差し上げますので、平成30年7月10日(火)17:00までに別紙取材参加意思確認書に記入の上、FAXで送付ください。

#### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ・神奈川建設記者会・刀水クラブ・テレビ記者会・  
渋川記者クラブ

#### 問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 品木ダム水質管理所		
所長	むらまつ えつよし 村松 悦由	電話 0279-88-5677
建設専門官	おおいし ひでとし 大石 英利	FAX 0279-88-4734

# 環境体験アミューズメントとは、

## 品木ダムの水質改善事業を生かした、環境体験型施設です

### ●環境体験アミューズメントでの体験できる内容

酸性水が中和に使用する石灰石を溶かす性質を利用した温泉クラフトの制作体験、酸性水を中和する実験体験、ビデオによる水質改善事業の紹介、実際に酸性河川水を中和している工場見学、草津温泉などの歴史や自然がわかる資料館への入館などができます。



温泉クラフト制作



酸性水の中和実験

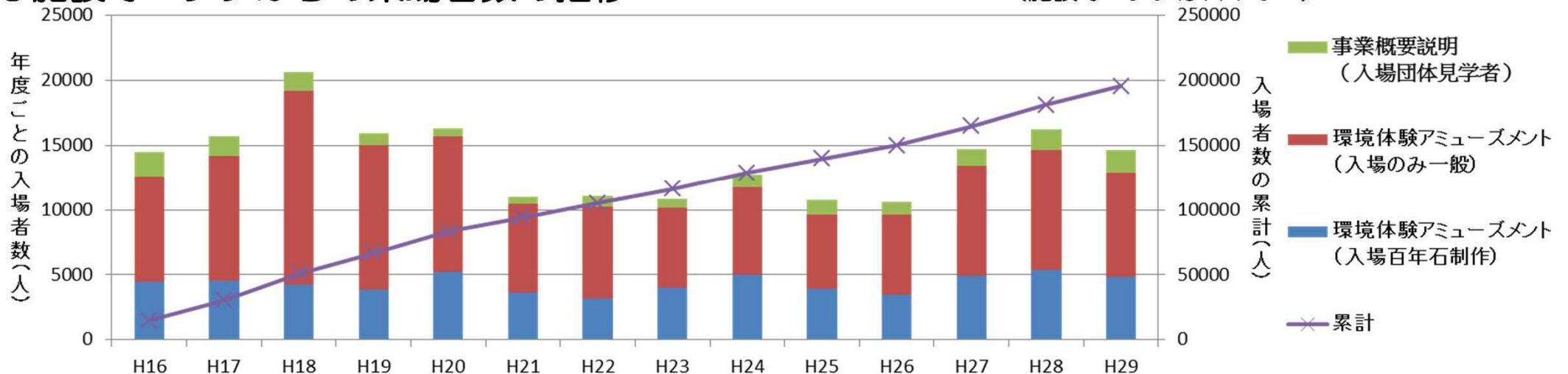


中和工場見学



草津などの歴史・  
自然資料館

### ●施設オープンからの来場者数の推移



別紙

F A X 送信先 0 2 7 9 - 8 8 - 4 7 3 4  
品木ダム水質管理所 総務係 大森 宛

---

環境体験アミューズメント来場者 2 0 万人記念セレモニー取材参加意思確認書

1. 取材代表者名 : \_\_\_\_\_
2. 会社名 : \_\_\_\_\_
3. 部署名 : \_\_\_\_\_
4. 電話番号 : \_\_\_\_\_
5. FAX 番号 : \_\_\_\_\_

※ F A X 送信後、着信確認のため下記までご連絡をお願いいたします。

着信確認連絡先及び取材予定表に関するお問い合わせ先  
0 2 7 9 - 8 8 - 5 6 7 7  
品木ダム水質管理所 総務係 大森

F A X 送信〆切 平成 3 0 年 7 月 1 0 日 ( 火 ) 1 7 : 0 0 まで

参考資料

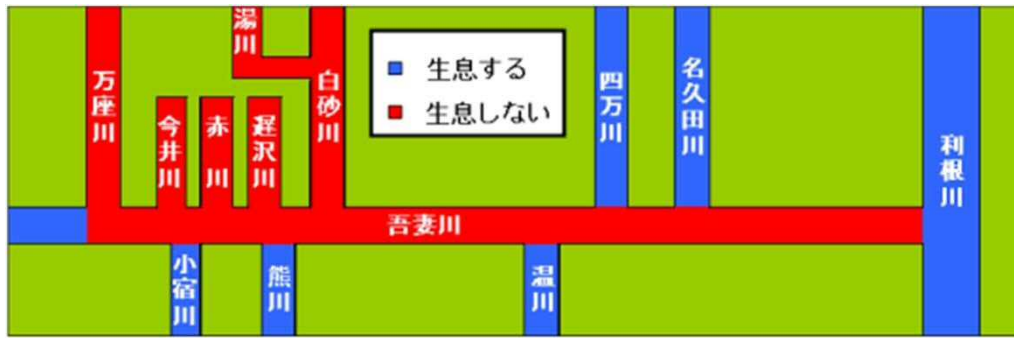
# 品木ダム中和事業について

国土交通省 関東地方整備局  
品木ダム水質管理所

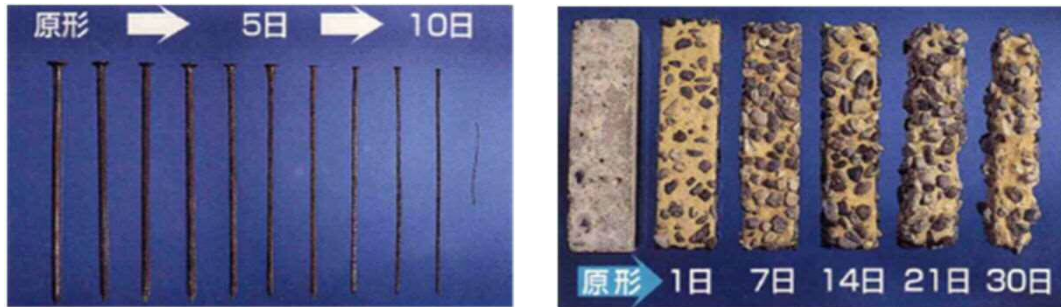
# 酸性河川の特徴

- 吾妻川は酸性が強く魚類が生息できず、鉄やコンクリートをも溶かす「死の川」と呼ばれてきました。
- 利根川から取水していた約8,000haの農地のうち半分にあたる約4,000haが酸性化が著しい土壌となっていたため、年間1,700tもの石灰を散布しないと農業ができませんでした。

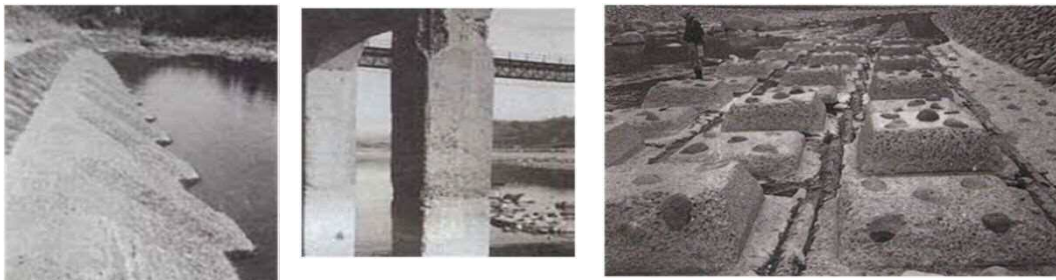
吾妻川の魚類生息分布図(昭和30年頃)



鉄やコンクリートを短期間で溶かす酸性水(湯川)



酸性河川が中和される以前のコンクリート施設



農業への影響

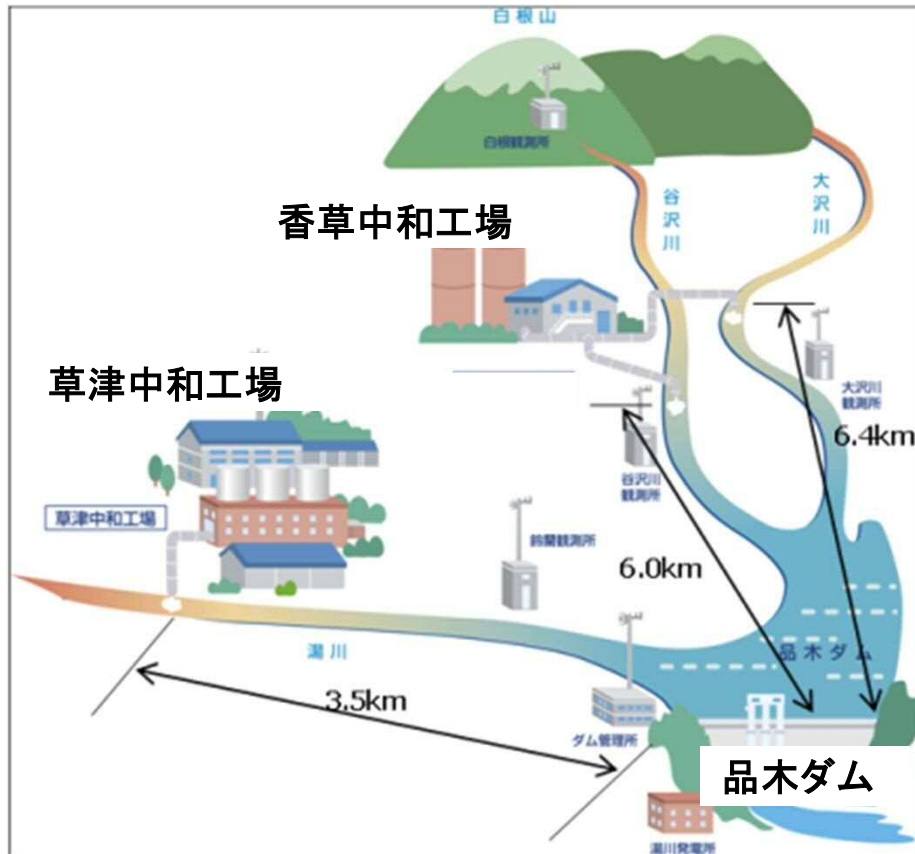


中和事業以前は、田畑に土壌中和用肥料を散布していました。

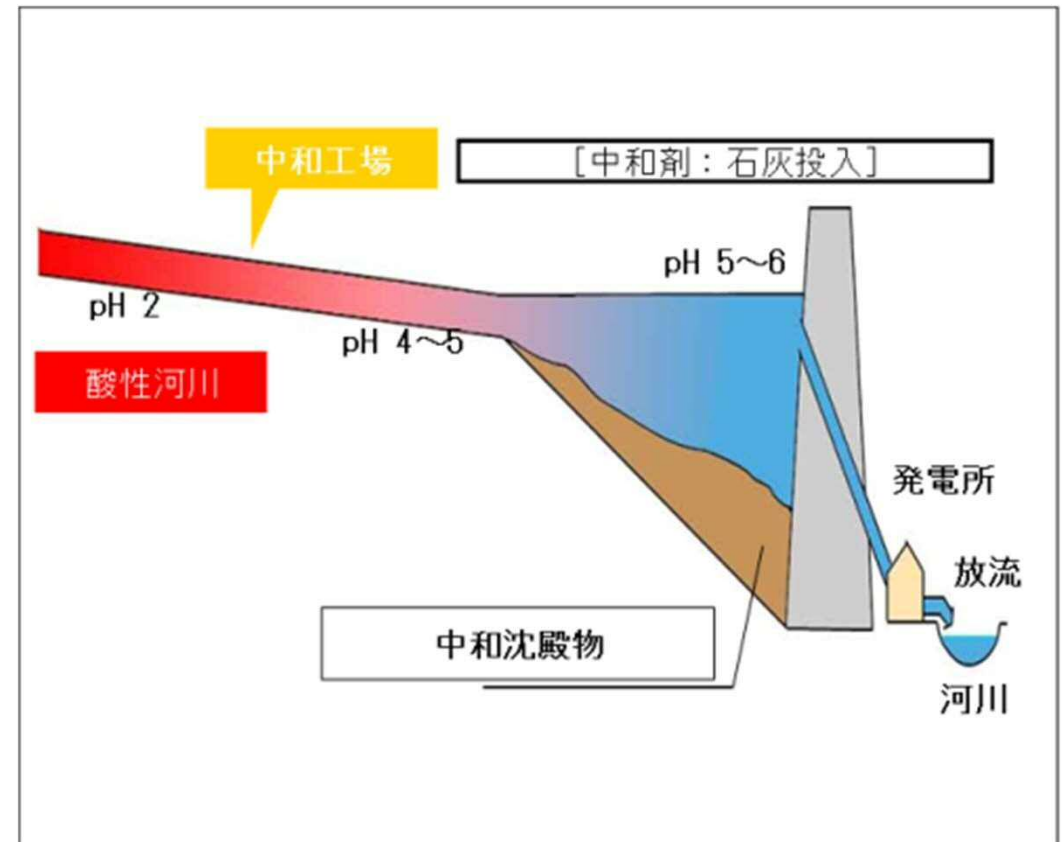
# 中和事業の概要

- 湯川、大沢川・谷沢川に、草津中和工場と香草中和工場から石灰を注入して、中和処理を行っています。
- 品木ダムでは、中和により沈殿した中和沈殿物の貯留を行っています。
- これらの施設は、昭和40年の完成から現在まで、365日24時間休むことなく中和処理を行っています。

中和処理のイメージ図



ダム式中和方式模式図



# 品木ダム及び中和関連施設

## ■草津中和工場

完成:昭和38年(昭和39年本格運用開始)  
目的:湯川の中和処理



## ■香草中和工場

完成:昭和61年  
目的:大沢川・谷沢川の中和処理



## ■品木ダム



完成:昭和61年  
目的:中和生成物の  
貯留及び発電  
ダム湖:上州湯の湖  
型式:重力式  
コンクリートダム  
高さ:43.5m  
長さ:106m  
総貯水量:約170万m<sup>3</sup>